

【22_300思考系メルマガ】「強気・弱気」に対する考え方

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

おかげさまで、記念(?)すべき300通目に突入しましたが

今日も変わらず1メール1テーマで、日々の成長の糧となるようなアウトプットをしていきますので

よろしくお願いします(笑)

さて、今回もリクエストからピックアップしたテーマとなります。

それは、「クロ自身に、「この形になったら強気で攻めたい」とう型があれば教えてほしい」

というものでした。

それに対する僕の考え方を、今日お伝えしたいと思います。

□
■ そもそも、「強気で攻める」ことがない

これは、いつだかのメルマガでもかいたような気がするのですが

僕の場合、トレードにおいては『これは自信があるから強気で攻める』といった考え方が基本的にありません。

▼参考ツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1582914734290276353?s=20&t=A8gvNsmbdOvFwf7fpXL8Eg>

なぜかという、リンク先にもあるように

どれだけ自分が自信を持ってエントリーしようが

それは相場自身の値動きには関係のない話で、目線が合えば利確になるし、違えば建値撤退か、損切りにしかならないからです。

これは、相場に対するトレーダーの姿勢が『確率論的思考』に則っていないといけないと

僕自身が思っている事でもあるし、だからこそ『この形になったら、いつでも同じように攻める』

と意識する方が正しいと考えています。

例えば、「ここは自信があるから強気で攻めていこう(勝ちに行こう)」という事で

いつもよりも大きなロット(リスク)を張ることや、損切幅を大きく取って自分の目線に行くことを信じ切るエントリーをするというのは

僕に言わせれば、『いつもとやってることが違うじゃん、サイコロ変えちゃってるじゃん』

ということで、これもまた自分の『型(ルール)』に違反していることになるわけです。

自信というのは所詮、自分の中にある思い込みからくる主観的なものでしかないので

体調とか、その日の気分(調子)によっても左右される、非常に不安定なパラメータだと思っています。

ただでさえ、相場の世界が不確実なのに、自分の判断基準まで不安定にしてしまっでは

それこそ勝敗を重ねて行った先の結果(利回り)がどうなるのか、見通しが立たなくなってしまうますよね。

ですから、僕らトレーダーは、『不確実な相場』に対していつも『自分の基準に沿って一貫したトレード』をやり続けて行く必要があるし

『自信を持って同じことをやり続ける』胆力と技術を磨く事こそが最も重要だと思います。

まとめると、「強気で攻める形」を追い求めるのではなく、『いつも自信を持って攻め続ける形』を追究する方が重要で

僕にとってそれが、『収縮・3波』のセットアップと『上位環境からの目線』を揃える事なのです。

ツイートにも書きましたが、それでもセットアップの一部に不安要素があったり

目線方向への空間が想定しているより狭かったりして

自分の根拠に対して分が悪いと思う時は結構あります。

そんな時は『資金を守る』事を最優先にするので、いつもより早めに建値に移動するといった

ちょっとしたリスクコントロールはやっておくと良いかと思います。

攻めすぎて負けた後に、次に戦えなくなるのでは本末転倒ですが

一方で、「守り過ぎた」としても、少なくとも次に戦う余力は残されますから

僕はどちらかというと、『攻めより守りを重視』した戦い方が好きです。

この辺は、性格と志向の問題がありますから、一概にどちらが正解とは言えないんですけどね
(笑)

質問くださった方、良いテーマを提供頂いてありがとうございました！